

～はなのえん～

花宴

筆：生田 君子様（あおい入居者）

発行責任者

社会福祉法人 積慶園

特別養護老人ホーム山科積慶園

施設長 石黒 善治

京都市山科区北花山大林町34番地

電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第39号 発行日：令和4年 8月 1日

個々の意向に 沿ったケアを



特別養護老人ホーム山科積慶園
フロアリーダー 阪井 正巳

こんにちは。4月より4階のフロアリーダーとして勤務しております、阪井と申します。これまで4階あおいユニットのリーダーとして勤めてまいりましたが、今回、同じ4階のふじユニットのリーダーを兼務、そして4階のフロアリーダーのお話をいただき、私自身、身の引き締まる思いでいます。

私が積慶園で仕事をする事になって早いもので、9年目をむかえます。これまで様々な経験をさせていただいておりますが、この新型コロナウイルスは桁外れです。施設の行事やレクリエーション、面会等も感染対策が必要になり、家族様にもご迷惑をおかけしております。日ごとに増加傾向にあつて、早く終息して欲しいものです。入居者様が、安全で安心して過ごしていただけるように、ユニット職員と話し合いを重ねて、個々の意向に沿ったケアが出来るように他職種と連携を密に取り組んでいきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

暑い日々が続いておりますが、体調には注意していただき、日々をお送りくださいますようお願いいたします。

小さな変化に 気付く事



特別養護老人ホーム山科積慶園
サブリーダー 武田 祐太

こんにちは！さくらユニットでサブリーダーをさせて頂いている武田です。令和元年よりサブリーダーとして勤めさせて頂いています。さくらユニットは唯一短期入所の方が過ごされるユニットです。短期入所のユニットなので、利用者様と長いお付き合いは中々難しいのですが、その分様々な方々とお会いできる機会に恵まれています。利用者様の昔の仕事や家事での苦労話や楽しい思い出を聞かせて頂いたり、戦争の話を聞かせて頂いたり、勉強になることばかりです。まだまだ介護の技術は未熟な部分が多いですが、その人に合った介助や、寄り添える介助を目指して精進してまいります。

今年は3年振りに祇園祭の山鉾巡行が実施され、多くの方が見に来られたようですね。私はその様子をテレビで見たのですが、お祭りの賑わいが見られて嬉しかったです。まだまだコロナウイルスが落ち着かない状況にあります。この状況下で如何に楽しく過ごせるか、職員間だけでなく利用者様と一緒に考え充実した日々出来るよう、一日一日を大切にしていきたいと思います。

《ヨーヨー釣りレク》



7月に各フロアでヨーヨー釣りを行いました。ビニールプールに色とりどりのヨーヨーを浮かべ、ストローにつけた釣り針で釣ります。入居様はそれぞれお好きな色のヨーヨーを選んでいただいたのですが、迷ってなかなか決まらない方もいました。私達のフロアではピンク色の



ヨーヨーが人気で、幾つになられても心は乙女なのだと微笑ましかったです。皆様お目当てのヨーヨーを釣ることができ、満足そうに持って帰られ、楽しい時間となりました。(真野)



《出前レク》



3階は、5月に出前レクをしました。はぎユニットは、マクドナルドのハンバーガーを注文し、なでしこユニットは蕎麦やどんぶりの出前をとりました。食事の時間になるとユニット内にはおいしそうなおいが漂います。普段は食が細い方も完食されるなど皆さん大満足のご様子でした。



コロナ渦と言う事もあり、施設全体のレクや行事を行うのが難しいので、こういうユニット単位の食事レクなどを増やし、楽しんで頂きたいと思います。(藤野)



《お茶会》

4月15日にふじユニットでお茶会を行いました。和やかな雰囲気の中、職員がお抹茶を点てました。春らしい和菓子と一緒に提供し、皆様大変美味しそうに召し上がっておられました。



コロナの影響でなかなか外出もできない中、久しぶりのレクリエーションで、入居様の笑顔で楽しそうにされている姿を見られて良かったです。早くコロナが終息し、色々なレクリエーションが沢山できたらいいなあと、思いました。(服部)



《七夕》



5階ききょうユニットでは、手作りの笹を作って入居者様に七夕の
お願い事を書いていただきました。紙とペンを一人ずつに配ると、「久々に



ペンを持ったわ。」と言いながら、「何、お願いしようかな？」
「なんでもええんか？」と悩みながらも書いておられ、「毎日元気
に過ごせますように」や「おいしいおかきが食べたい」など書いて
おられる方もいました。願い事は入居者様だけでなく、職員も
しっかりと書かせていただきました。(笑)

皆さんのお願い事が叶いますように・・・。(大道)



《4月～7月のイベント食》



5月は新生姜が出回る季節でもあり炊き込みご飯にして提供し、じゅんさいのすまし汁、お茶プリン
と共に初夏を感じていただきました。6月は梅雨のジメジメした気分を取り除いてもらう為に国産の
湯引き鰯やメロンを提供し、入居者様は季節を感じられる鰯や甘いメロンに舌鼓を打たれていました。
また、各ユニットで希望される方に、山科ではお馴染みの芳治軒さんより配達していただいた水無月
と一保堂茶舗の玉露を提供しました。30日には水無月風の手作りおやつを提供し「もうそんな季節か、
早いね」「今年も水無月を食べられて良かった」等お話しされながら食されておられ、風習の大切さ
を感じました。7月は七夕にそうめんや、土用の丑の日に鰻丼と共に初めていちじくを提供しました。
皆さんとても喜ばれていました。(野崎)



5月：初夏弁当



6月：季節の晴れ間御膳



6月：水無月と玉露の提供



7月：鰻丼

~~~~ 医務室だより ~~~~

新型コロナウイルスが再流行し、感染対策が必要な中、猛暑による脱水や熱中症等を起こしやすい
季節となりました。他者との距離をしっかりと保ち、会話時は必ずマスクをつける、空調管理をする、
水分はこまめにとる等、それぞれの対策を続けていきましょう。

また、ワクチン接種は、重症化を避けるために、重要であると厚生労働省から再度発表され、当園で
は、ご利用者様の4回目のワクチン接種を7月末から8月上旬で実施しました。

今回はモデルナ製で、数名、胃腸症状の訴えをされる方がおられましたが、その他
大きな副反応の報告はありませんでした。今後も、感染対策を継続しながら、行事ごと等、
今できることをやっていきたいと思ひます。(小島)



デイサービスセンター

ぬくもり



4ヶ月の行事



5月：^{かぶと}兜作り

5月の持ち帰り製作は皆さんに頑張って兜を折って頂き、ストローで作った台に乗せました。簡単のように思えた兜でしたが、折り方を思い出すのに一苦勞でした。



6月：クッキー作り

簡単に出来るクッキー作りをしました。ホットケーキミックスで生地を作って冷蔵庫で寝かせ、後は包丁で切って焼くだけ。生地が少し柔らかくてきれいな丸の形に切れず、少しいびつになりましたが、皆で美味しくいただきました。



7月：うちわ作り

台紙にユリや朝顔の下絵を描き、貼り絵をしていただきました。裏面は涼しげに金魚を泳がせました。糊が手に付き、なかなか細かい作業でしたが、素晴らしい出来上がり利用者様は満足げな顔をされていました。夏祭りが終わったら持ち帰っていただきます。



《壁面製作》

壁面製作は毎月皆さんに協力して頂いてデイルームと廊下の壁にそれぞれ作っています。パーツを切るのが得意な方、色塗りが上手な方と役割を分担し、素晴らしい作品ができました。

4月の入学式は桜の花を満開に咲かせるのに桜の花のパーツを沢山切って頂きました。



5月は廊下側に今年も大きな鯉のぼりが泳ぎました。デイルームにはつつじや藤、あやめなど5月の花がいっぱい。作る際には藤やあやめを折る人、つつじの花を切る人と役割を分担し、頑張って作って下さいました。



6月はあじさいの花を沢山作りしました。小さなパーツを台紙に沢山貼って完成させました。



7月は七夕飾りでデイルームの中にはひまわり、朝顔の花が川辺に咲き、廊下側には天の川に織姫様と彦星様を作りました。



編集後記

コロナの陽性者が急増してきていますが、9月には小規模ながら夏祭りの開催を予定しています。ちなみに私は実行委員長という立場を担うことになり、食事は何をするのか？ゲームはどうするのか？色々考える事が多く大変ですが、感染対策を徹底した上で、利用者様だけでなく、職員も楽しめる様な夏祭りにしたいと思います。(岸本)